安全確保に関する優秀取組賞

【UNIVAS：安全確保に関する優秀取組賞】

応募申請書

　　　　　令和　　年　　月　　日

長崎国際大学学長　殿

申請大学・団体の所在地

申請大学・団体の名称

申請者役職・氏名

下記のとおり応募します。

記

1. 応募対象の取組名

|  |  |
| --- | --- |
| 応募対象の取組名 |  |

1. 応募者の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな |  | |
| 3-1団体名（正式名称） |  | |
| ふりがな |  | 役職名 |
| 3-2代表者名 |  |  |
| 3-3所在地 | 〒 | |
| 3-4連絡先  （窓口担当者） | 氏名 | TEL |
|
| 所属・役職 | メールアドレス |
|

1. 応募条件に係る確認事項（募集要項４（2）応募条件①・②）

応募条件に係る確認事項について、確認の上当てはまる場合のみ○を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 当該取組について、実施内容、導入手順及び取組方法等をUNIVASホームページ上等で公表することに同意する |
|  | 応募者は法令上または社会通念上、表彰するにふさわしくないと判断される問題等を起こしていない |

1. 取組の対象となる部活・学生数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象部活数 |  | 対象学生数 |  |
| 総部活数 |  |

1. 取組の分類

該当するものをすべて囲ってください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事故の予防と対応体制の構築 | 事故情報の集約 | 保険への加入の促進 |
| ハラスメントや暴力に関する相談・対応体制の明確化 | 医師・医療機関等との連携 |

1. 取組の概要（募集要項5（1）審査の認定要件①・②）

|  |  |
| --- | --- |
| 取組の概要（枠は適宜広げて記載ください） | |
| 6-1取組の内容 |  |
| 6-2目的 |  |
| 6-3背景 |  |
| 6-4取組による  安全意識の醸成 |  |
| 6-5実施体制 |  |

【参考】

|  |  |
| --- | --- |
| 記載例（枠は適宜広げて記載ください） | |
| 6-1取組の内容 | * 本部では練習で使用する施設の管理表を作成し、部員が当番制で各項目を確認・すべての項目が満たされており、安全に練習できることが確認してから練習する取組を行っている * また、事故やけがが発生した際に、施設管理者や医療機関・大学等必要な関係者に連絡する順番・体制を整備し、部員への周知を行っている。 |
| 6-2目的 | 本取組の目的は以下の2点である。   1. 部員がけがや事故なく安全に練習を遂行すること 2. もし事故やけがが発生した場合に迅速かつ適切に関係者等に連絡を行う体制を構築すること |
| 6-3背景 | * 本部では、大学内での練習場所が確保できない際に、外部の施設を利用していたが、施設に不備やけがのリスクがあった場合に管理者に適切に連絡をする体制が整っておらず、リスクがあることを認識していながらもそのまま施設の使用を続けていた。 * 過去に数名、外部施設を使用している最中にけがをした学生もいたため、練習前の安全確認や、練習中にけがや事故が発生した際の連絡体制を整備し、運用を開始した。 |
| 6-4取組による  安全意識の醸成 | * 体制を整備するだけでなく、ミーティング等での周知を徹底することで安全確保に向けた部全体としての意識が高まった。 * また、当番制で施設の安全確認を行うことで、部員一人ひとりの安全に対する当事者意識が高まった。 |
| 6-5実施体制 | * 当番制により部員全員での安全管理を行った。 * 当番となった人は部長に報告を行い、部長が管理表を管理した。 |